

1. 令和6年度以降の経済的支援制度について

～東京農工大学は、大学院博士課程に進学する意欲のある学生の支援を充実します～



学部段階から大学院段階までの修学を各種制度で支援

学士課程

修士（博士前期）課程

●専門職学位課程

博士（博士後期）課程

●4年制博士課程

●一貫制博士課程（3年次以上）

経済支援

高等教育の修学支援新制度
（給付奨学金、授業料等減免）

授業料等減免 ※各期ごとに申請

日本学生支援機構（JASSO）

貸与奨学金 ※大学院段階：特に優れた業績による返還免除制度

★

大学院修士段階における
「授業料後払い制度」

学外

各種民間団体等奨学金

日本学術振興会（JSPS）特別研究員DC1
特別研究員DC2

FL-SPRING ， FL-BOOST

本学独自

研究奨励金「JIRITSU」制度 ※博士（博士後期）課程 拡充

リサーチ・アシスタント（RA）

★

学業成績優秀者
奨学金

★

博士（博士後期）課程 優秀学生奨学金

★

TUAT奨学金

★

TUAT奨学金

遠藤章 奨学金

★・・・本学独自の新たな支援制度

★・・・令和6年度先行実施、令和7年度より本格導入

2-1. 経済的支援制度の詳細について

学士課程

◆…令和6年度に在籍する者を対象として、令和7年4月1日以降に大学院へ入学する者から支給を開始

	制度名	申請時期 (目安)	採用等人数・ 支援額 (予定/年)	制度の概要等
1	高等教育の修学支援新制度	高校在学中 又は4月頃	該当者全員 注1	「奨学金の給付」及び「入学料・授業料の減免」をセットで実施。 ・日本学生支援機構（JASSO）の給付奨学金（原則返還が不要な奨学金）に申請し、採用された給付奨学金の支援区分に応じて、入学料、授業料が免除又は減額される。 注1）支援額等の詳細は、以下のURLを参照のこと https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html
2	★◆ 学業成績優秀者奨学金	卒業年度の 3月	24名程度 10万円 (早期卒業は 20万円)	本学の学士課程を卒業し、本学大学院に進学する学生のうち、卒業時の学業成績優秀者を対象として実施 ・奨学金は、進学後に一時金として支給
3①	★◆ TUAT奨学金 (4年制学士課程)	卒業年度の 3月	該当者全員 10万円	本学の大学院修士（博士前期）、 専門職学位 課程に進学意欲のある学生への経済的支援の強化を目的として、以下の条件をすべて満たした者を対象に奨学金を支給 ・本学の4年制学士課程を卒業し、本学の大学院（修士、博士前期、専門職学位課程）へ進学する者 ・「高等教育の修学新制度の“給付奨学金”の対象外」及び「JASSO第一種奨学金貸与者」であること ・奨学金は、進学後に一時金として支給
3②	★◆ TUAT奨学金 (6年制学士課程)	卒業年度の 3月	該当者全員 20万円	本学の大学院博士（後期）課程に進学（編入）意欲のある学生への経済的支援の強化を目的として、以下の者を対象に奨学金を支給 ・本学の6年制学士課程を卒業し、本学の大学院（博士（後期）課程、4年制博士課程、一貫制博士課程3年次）へ進学（編入）する者 ・奨学金は、進学（編入）後に一時金として支給
4	遠藤章 奨学金	8月頃 注2	2名程度 120万円	本学の博士（後期）課程に強い進学意欲がある学生への経済的支援及び学業の支援を目的として、学士課程学生4年次（共同獣医学科は5年次）から博士（後期）課程修了まで奨学金を毎月（10万円）支給 注2）学士課程3年次（共同獣医学科は4年次）以上を申請対象者とする（大学院段階での申請は不可）

2-2. 経済的支援制度の詳細について

修士（博士前期）課程 ● 専門職学位課程

◆・・・令和6年度に在籍する者を対象として、令和7年4月1日以降に大学院へ入学する者から支給を開始

	制度名	申請時期 (日安)	採用等人数・ 支援額 (予定/年)	制度の概要等
1	研究奨励金「JIRITSU」制度	毎年 1月以降	注1 60万円～	世界で通用する研究者を視野に入れた若手人材の自立促進を支援することを目的として、リサーチ・フェローの名称を付与された本学の大学院学生に対し、自由な発想のもとに主体的に研究課題等に取り組む機会を与え、必要な資金を研究奨励金として給与を支給 注1) 申請者は指導教員となる。採用等人数は、年度により異なる
2	★◆ TUAT奨学金	修了年度の 3月	該当者全員 20万円	本学の大学院博士（後期）課程に進学意欲のある学生への経済的支援の強化を目的として、以下の者を対象に奨学金を支給 ・本学の大学院（修士、博士前期、専門職学位課程）を修了し、本学の大学院（博士（後期）課程、一貫制博士課程3年次）へ進学（編入）する者 ・奨学金は、進学後に一時金として支給

大学院修士段階における「授業料後払い制度」の導入について

（制度の概要）

- 令和6年度から、「大学院修士課程（博士前期相当の課程を含む）や専門職学位課程の在籍者を対象として、在学中は授業料を納付せず（国が在学中の授業料を立て替え）、大学院修了後の所得に応じて後払い（返還）する制度が導入されます。
- 授業料支援金として日本学生支援機構（JASSO）から、授業料相当額が本学に振り込まれ、利用者の授業料に充当されます。授業料支援金の上限額は年額 535,800 円のため、授業料が上限額を超過する場合、超過分は別途大学へ納付が必要です。
- 併せて生活費奨学金として月額2万円又は4万円（選択可）の貸与を受けることができます。生活費奨学金のみの貸与はできません。なお、生活費奨学金は本人に振り込まれます。
- 授業料支援金と生活費奨学金は無利子の貸与奨学金となり、後払い（返還）はJASSOに対して行います。
- 本制度を利用する場合は、JASSOに申請を行う必要があります。申請時期、方法は一種奨学金と同様です。

参考：日本学生支援機構ホームページ「授業料後払い制度（大学院修士段階）」

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/atobarai/index.html>

2-3. 経済的支援制度の詳細について

博士（博士後期）課程

- 4年制博士課程
- 一貫制博士課程（3年次）

◆・・・令和6年度に在籍する者を対象として、
令和7年4月1日以降に大学院へ入学する者から支給を開始

	制度名	申請時期 (目安)	採用等人数・ 支援額 (予定/年)	制度の概要等
1	日本学術振興会（JSPS） 特別研究員（DC1・DC2）	毎年 4～6月	注1 240万円	～ 独立行政法人 日本学術振興会（JSPS）へ申請 ～ 大学院博士課程在学者で、優れた研究能力を有し、当該大学で研究に専念することを希望する者を採用し、支援を実施（詳細は、JSPSのホームページを参照のこと） https://www.jsp.go.jp/j-pd/pd_gaiyo.html 注1）採用等人数は、年度により異なる（参考：R5年度約20名）
2	FL-SPRING	毎年 1月頃	注2	～ 国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）[次世代研究者挑戦的研究プログラム]からの支援を受けて本学で実施 ～ 博士（後期）課程学生による、挑戦的・融合的な研究を支援し、優秀な博士人材が様々なキャリアで活躍できるように、研究力向上や研究者能力開発の向上を促す 注2）140人程度/年を採用。生活費相当額の研究奨励費（222万円/年）、研究費（20万円/年）等を支援。（詳細は、本学の未来価値創造研究教育特区（FLOuRISH Institute）のホームページを参照のこと） https://www.tuat-flourish.jp/topics/info/3225/
3	FL-BOOST	毎年 1月頃	注3	～ 国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）[次世代AI人材育成プログラム]からの支援を受けて本学で実施 ～ AI分野及びAI分野における新興・融合領域（次世代AI分野）に資する研究開発に取り組みようとする博士後期課程学生に対して、当該国家戦略分野の研究者層を厚くし、イノベーション創出や産業競争力を強化することを狙う 注3）2～3人程度/年を採用。研究奨励費（270万円/年）、研究費（120万円/年）を支援。（詳細は、本学の未来価値創造研究教育特区（FLOuRISH Institute）のホームページを参照のこと） https://www.tuat-flourish.jp/topics/info/3225/
4	研究奨励金「JIRITSU」制度 ※拡充	毎年 1月以降	注4 60万円～	世界で通用する研究者を視野に入れた若手人材の自立促進を支援することを目的として、リサーチ・フェローの名称を付与された本学の大学院学生に対し、自由な発想のもとに主体的に研究課題等に取り組む機会を与え、必要な資金を研究奨励金として給与を支給 注4）申請者は指導教員となる。採用等人数は、年度により異なる
5	リサーチ・アシスタント (RA)	毎年 6月頃	注5 1700円 /時間	研究活動の効果的促進、研究体制の充実及び若手研究者としての研究遂行能力の育成を図ることを目的として、本学が行う研究プロジェクト等に優れた大学院学生を研究補助者として参画させ、その対価を給与として支給 注5）採用等人数や支援額は、年度により異なる

2-4. 経済的支援制度の詳細について

博士（博士後期）課程

- 4年制博士課程
- 一貫制博士課程（3年次）

◆・・・令和6年度に在籍する者を対象として、
令和7年4月1日以降に大学院へ入学する者から支給を開始

	制度名	申請時期 (目安)	採用等人数・ 支援額 (予定/年)	制度の概要等
6	★ 博士（後期）課程 優秀学生奨学金	毎年 6月頃 注6	50名程度 10万円/回	<ul style="list-style-type: none"> • 在学中の論文掲載等の業績（筆頭著者又は責任著者としてWeb of Science又はScopusの公式ホームページでQ1ジャーナルと確認できる英文論文を発表した者）に応じて支給 • 1年度あたり1回限り、在籍中3回まで受給可能 注6）令和6年度は10月頃に募集開始
7	★◆ TUAT奨学金 (連合農学研究科構成大学)	毎年 4月	該当者全員 20万円	博士（後期）課程に進学意欲のある学生への経済的支援の強化を目的として、宇都宮大学又は茨城大学の大学院（修士、博士前期、専門職学位課程）を修了し、本学の連合農学研究科へ入学した者に奨学金を支給 ※進学後に一時金として支給

2-5. 経済的支援制度の詳細について

全課程（一部除く）共通

	制度名	申請時期 (目安)	採用等人数・ 支援額 (予定/年)	制度の概要等
1	授業料免除 (学士課程を除く)	前期:3月 後期:9月	注1 授業料の 全額又は半額 を免除	(詳細は、本学ホームページを参照のこと) https://www.tuat.ac.jp/campuslife_career/campuslife/fee/men_syou/menjoj/ ・学士課程は、「高等教育の修学支援新制度」を適用 注1) 採用人数は、年度により異なる。支援額は、個々の家計状況等により異なる ・シミュレーターを導入しました ⇒ https://tuat.jumen.jp/#/login
2	日本学生支援機構 (JASSO) 貸与奨学金	入学前 又は 4・9月頃	該当者全員 注2	～ 大学等を通じて日本学生支援機構 (JASSO) へ申請 ～ (詳細は、JASSOのホームページを参照のこと) 大学院生：返還免除制度あり https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html 注2) 個々の家計状況等により異なる
3	民間団体等奨学金	随時	***	(詳細は、本学ホームページを参照のこと) https://www.tuat.ac.jp/campuslife_career/campuslife/fee/syogakki/syogakkin_koukyou/

【本制度に関するお問合せ】

お問合せは、E-Mail又はGoogleフォームからお願いします。

●東京農工大学 教学支援部 学務課学生支援係

(E-Mail) keizaishien@m2.tuat.ac.jp

(Google フォーム)

<https://forms.gle/tvTfCuYMArGJJEUD6>